

### ウィーン体制

1814-15 ウィーン会議：ナポレオン戦争の戦後処理。外相<sup>1</sup> \_\_\_\_\_ が議長に。

1815 ウィーン議定書調印：外相<sup>2</sup> \_\_\_\_\_ が提唱する<sup>3</sup> \_\_\_\_\_ の原則。

五大国(英・仏・普・墺・露)間の勢力均衡の原則。

①領土変更：仏領土は不変。ライン同盟・ワルシャワ大公国を解体、戦勝国で分配。

・露に併合：<sup>4</sup> \_\_\_\_\_ 立憲王国 (露と同君連合)・フィンランド・ベッサラビア

・墺に併合：北伊の<sup>5</sup> \_\_\_\_\_ (⇨1866 普墺戦争)

・普に併合：ザクセン北部・ウェストファリア・<sup>6</sup> \_\_\_\_\_

・墺⇨蘭：<sup>7</sup> \_\_\_\_\_ (⇨1830 ベルギー独立) (注)ナポレオンはオランダを占領して弟ルイを国王としたのち、フランス帝国に併合。ヨハネ騎士団領のマルタ島も、ナポレオンに占領されていた。

・蘭⇨英：<sup>8</sup> \_\_\_\_\_ ・マルタ島

※蘭領東インド…英軍が占領⇨英蘭協定(1824)でマラッカ海峡以南をオランダに返還。

⇨マラッカ海峡以北のマレー半島は、英領海峡植民地・英保護国マレー連合州に。

②<sup>9</sup> \_\_\_\_\_ 結成：ドイツ35君主国と4自由市の連合体。<sup>10</sup> \_\_\_\_\_ が議長国。

③<sup>11</sup> \_\_\_\_\_ の永世中立⇨ウェストファリア条約(1848)で独立。ナポレオン戦争中は仏の傀儡政権。

1815 <sup>12</sup> \_\_\_\_\_ 結成：露皇帝<sup>13</sup> \_\_\_\_\_ が提唱。全欧州の君主が参加。

(非加盟は<sup>14</sup> \_\_\_\_\_ )

1815 <sup>15</sup> \_\_\_\_\_ 結成：<sup>16</sup> \_\_\_\_\_ の軍事同盟 (1818 仏も加盟)

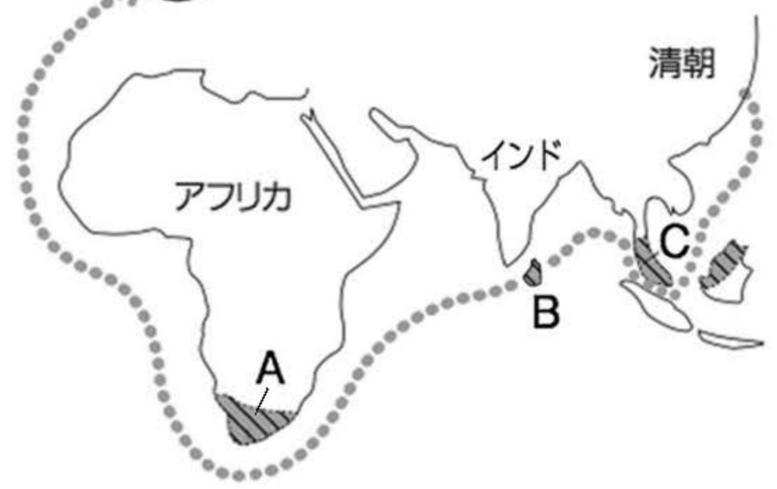
⇨伊のカルボナリ革命(1821-2)へ墺軍が、スペイン立憲革命(1820)へ仏軍が干涉。

### ウィーン体制



- A 南ネーデルラント (ベルギー)
- B ロンバルディア
- C ヴェネツィア
- D ポーランド

### 英のインド=ルート



- A ケープ植民地 } ウィーン議定書(1815)で英領
- B セイロン島 }
- C マレー半島…英蘭協定(1824)で英領

ウィーン体制 1 メッテルニヒ 2 タレーラン 3 正統主義 4 ポーランド 5 ロンバルディア・ヴェネツィア  
 6 ラインラント 7 南ネーデルラント(ベルギー) 8 ケープ植民地・セイロン島(スリランカ) 9 ドイツ連邦  
 10 墺(オーストリア) 11 スイス 12 神聖同盟

# ウィーン体制資料

カント『永久平和論』  
(『永久平和のために』)



欧州政府

(英) (仏) (普) (墺) (露)

超国家機構が各国の主権を制限し、軍縮を実現。

## ウィーン体制

四国同盟

(英) (普) (墺) (露) (仏)

列強の勢力均衡で平和を保つ。

神聖同盟

すべてのキリスト教国  
露(アレクサンドル1世)が提唱

(英) (教皇) (オスマン)

## ヤルタ体制

国連安保理

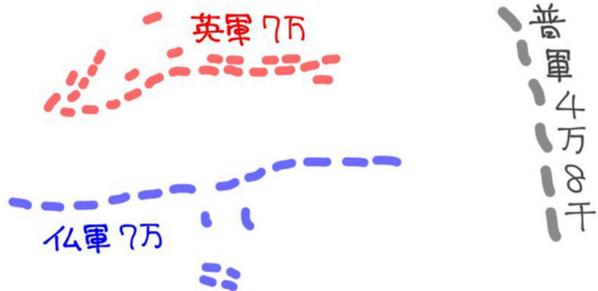
(英) (仏) (米) (中) (露) (日) (独)

国連総会

すべての主権国家



ワーテルローの戦い(1815)



ウィーン会議(左)は各国の利害衝突で紛糾した(会議は踊る、されど進まず)が、ナポレオンのエルバ島脱出(右)の報を受けて妥結に向かった。メッテルニヒの勢力均衡論とタレーランの正統主義を原則とし、戦勝4大国が欧州を共同管理するウィーン体制が成立した。



メッテルニヒ



タレーラン

◀ タレーランは三部会議員、駐英大使を経て、総裁政府・統領政府・第一帝政・復古王政の外務大臣。変節を繰り返して生き残った。ウィーン会議で正統主義を唱え、敗戦国フランスの国益を守った。

問 ウィーン会議の原則と結果について、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。  
タレーラン 勢力均衡 神聖同盟 ケープ

## 19世紀のフランス ①ウィーン体制期

I 復古王政

七月革命

立憲君主政!

ブルボン家

大資本家

シャルル10世

下層市民

ブルボン家

ルイ16世

ルイ17世

マリ=アントワネット

ルイ18世

シャルル10世

何事も学ばず  
何事も忘れず



タレーラン



▲ 七月革命(1830)を描いたドワクロワ「民衆を導く自由の女神」

II 七月王政(1830-)

制限選挙



オルレアン家

大資本家

ルイ=フィリップ

ギゾー

男子普通選挙!  
改革宴会!

二月革命

産業資本家

労働者

問 ウィーン体制期のフランスにおける政治体制の変化について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。  
七月革命 産業革命 男子普通選挙



▲ 二月革命(1848)

# 19世紀のフランス

## 1814- 復古王政 (ブルボン朝)

- 1  : ルイ16世の弟。外相タレーラン。
- 2  : 18世の弟。七月勅令で言論弾圧。

→ 23 スペイン立憲革命を弾圧。  
→ 30-<sup>3</sup>  出兵。

30 <sup>4</sup>  革命 : パリ市民が復古王政を倒す。  
(画家<sup>5</sup>  『民衆を導く自由の女神』)  
⇒ 大資本家は革命の激化と外国の干渉を恐れる。



## 1830- <sup>4</sup> 王政 (<sup>6</sup> 朝)

- 7  : “市民王” “株屋の王”  
⇒ 大資本家が政権独占。30s フランス産業革命。
- 47- 選挙法改正運動 : <sup>10</sup>  選挙を要求。  
⇒ 首相ギゾーが<sup>11</sup>  を弾圧。

- ① 英第1回選挙法改正(32)。
- ② 蘭から<sup>8</sup>  独立。
- ③ 伊カルボナリ革命。
- ④ 露で<sup>9</sup>  反乱。

48 <sup>12</sup>  革命 : パリ市民が七月王政を倒す。

## 1848- <sup>13</sup> 共和政

- 2月- 臨時政府 : 産業資本家と労働者の連立。
- 14  外相、15  労相
- ☆<sup>16</sup>  設置 : 失業者救済 ⇒ 財政難
- 4月 男子普通選挙 : 社会主義者が大敗。  
⇒ 作業場閉鎖 ⇒ <sup>17</sup>  蜂起 : 労働者の反乱。
- 18  : 1世の甥。大統領(49-)
- 51 <sup>19</sup>  : 議会を解散、独裁権。

- ① 英チャーティスト運動激化。
- ② 伊ローマ共和国成立。
- ③ 独三月革命 / 諸国民の春。

## 1852- <sup>20</sup> 帝政

- 21  : 国民投票で皇帝に。
- 55 パリで第2回万国博覧会 ⇒ パリ市の再開発。
- 60 英仏通商条約 : 自由貿易に移行。英との協調。
- 70 <sup>22</sup>  戦争 : <sup>23</sup>  の戦いで捕虜に。

- 49 ローマ共和国を弾圧。
- 53- クリミア戦争 : 露を破る。
- 59 イタリア統一戦争 : 奥を破る。
- 56- アロー戦争 : 清朝を破る。
- 58- インドシナ出兵 : ヴェトナムを破る。
- 61- メキシコ出兵 : 失敗。

## 1870- <sup>24</sup> 共和政

- 9月- 国防政府 : 産業資本家と労働者の連立。
- 2月- 臨時政府 : 産業資本家と王党派の連立。
- <sup>25</sup>  : 行政長官(71)。大統領(72)
- ⇒ 対独講和を推進。パリ市に武装解除命令。
- 75 <sup>24</sup>  共和政憲法制定 : 1票差で可決。  
• 大統領、首相を議会で選出 ⇒ 小党分立が続く。

- 71.1月 ドイツ帝国の成立。
- 2月 ヴェルサイユ仮条約 : 休戦。
- 5月 フランクフルト講和条約。
- ⇒ <sup>26</sup>  を独へ。
- 71.3月-<sup>27</sup>  :  
パリの労働者による自治政府。  
“世界最初の社会主義政権”  
⇒ 政府軍により2か月で鎮圧。

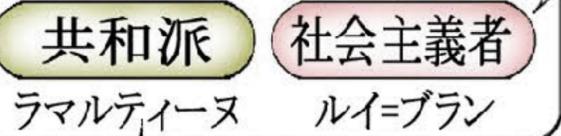
# 19世紀のフランス②

## III 第二共和政(1848-)

国立作業場は税金の無駄!

2月 臨時政府

国立作業場で失業者救済!



▲ 国立作業場による公共事業

4月 選挙後

六月蜂起



12月 大統領選挙

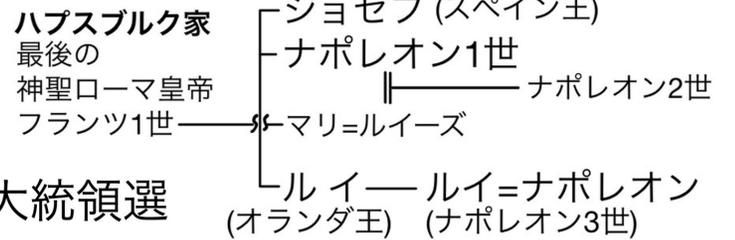
1851年クーデタ

国立作業場を守れ!

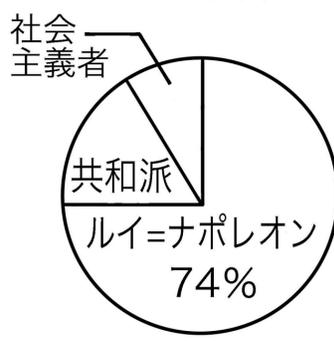
ルイ=ナポレオンが当選

党派対立をやめ、フランスは団結せよ!

ボナパルト家



1848 大統領選



## IV 第二帝政(1852-)

奥・露・普

ナポレオン3世



クリミア戦争 伊統一戦争 普仏戦争



▲ パリ市の再開発  
ナポレオン3世のもとで  
ジョルジュ=オスマン知事が推進

## V 第三共和政(1870~1940)

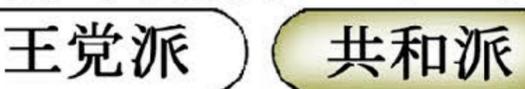
ビスマルク 普仏戦争  
普(ドイツ)

国防政府



アルザス割譲

臨時政府(ボルドー)

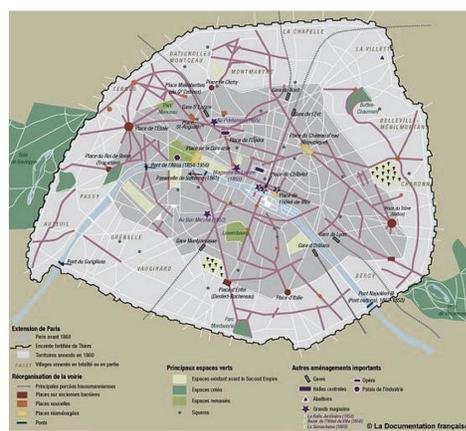
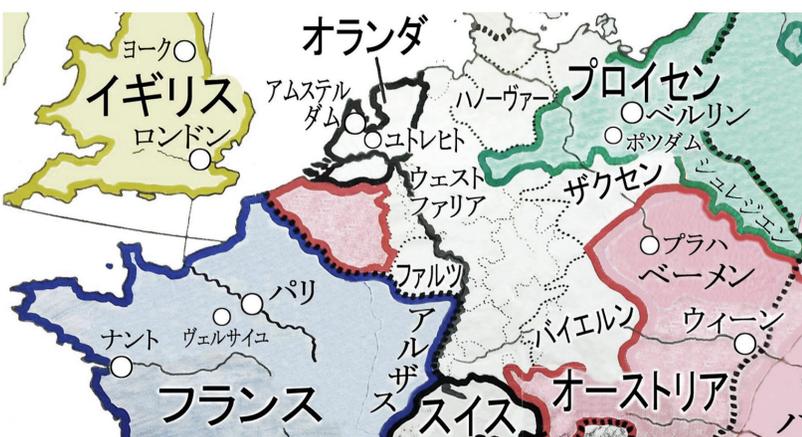


早期講和を...

徹底抗戦!



▲ パリ万博(1867)  
日本の江戸幕府が初出品し、  
浮世絵が印象派に影響を与えた



▲ パリ=コミュンの蜂起

- 19世紀のフランス 1 ルイ18世 2 シャルル10世 3 アルジェリア  
4 七月 5 ドラクロワ 6 オルレアン 7 ルイ=フィリップ 8 ベルギー  
9 ポーランド 10 男性普通 11 改革宴会 12 二月 13 第二  
14 ラマルティエヌ 15 ルイ=ブラン 16 国立作業場 17 六月  
18 ルイ=ナポレオン 19 1851年クーデタ 20 第二 21 ナポレオン3世  
22 普仏(プロイセン・フランス) 23 セダン 24 第三 25 ティエール  
26 アルザス・ロレーヌ 27 パリ=コミュン

問 フランス第三共和政の成立過程について、以下の語句を用いて、90字以内で説明しなさい。  
臨時政府 アルザス パリ=コミュン

# 19世紀のイギリス

• <sup>1</sup>                      内閣(1783-) : <sup>2</sup>                      党。対仏戦争を指導(93-)。

1801 <sup>3</sup>                      併合：“大ブリテン・アイルランド<sup>4</sup>                     ” 成立 (⇨1922)

☆アイルランド問題：住民の多数を占める<sup>5</sup>                      教徒は併合に反対。

⇨独立運動家<sup>6</sup>                      が下院選挙で圧勝、カトリック差別反対闘争を指導。

1828 <sup>7</sup>                      法廃止：非国教徒の公職就任を認める。

1829 <sup>5</sup>                      教徒解放法：カトリック差別禁止。 ) アイルランドに譲歩。

⇨アイルランド国民党が英国議会に進出、自治権要求運動を続ける。

☆選挙法改正問題：産業革命による人口移動にも関わらず、選挙区は中世のまま。

過疎地には地主の意のままになる<sup>8</sup>                      選挙区が出現する。

• <sup>9</sup>                      内閣(30-) : <sup>10</sup>                      党。選挙法改正を公約 (⇨                    <sup>11</sup> 革命)

1832 <sup>12</sup>                      選挙法改正：腐敗選挙区を廃止、都市の産業資本家に参政権。

1833 <sup>13</sup>                      法：労働者保護法。年少者の労働時間を制限、工場監督官をおく。

1837-48 <sup>14</sup>                      運動：労働者による最初の組織的政治運動。請願・デモ。

⇨『<sup>15</sup>                     』を議会に提出、<sup>16</sup>                      選挙を要求。

☆自由貿易問題：産業資本家と結んだホイッグ党の要求で、アジア貿易を自由化。

1807 奴隷貿易の廃止⇨1833 奴隷制の廃止：グレイ内閣が植民地地主の反対を押し切る。

1813 東インド会社の<sup>17</sup>                      貿易独占権の廃止：中国貿易の独占権は残す。

1833 東インド会社の<sup>18</sup>                      貿易独占権の廃止：商業活動停止。インド経営に専念。

⇨中国・清朝にも自由貿易を要求、アヘン戦争(1840-42)に突入。

1839 反<sup>19</sup>                      法同盟結成：マンチェスターの資本家<sup>20</sup>                      が指導。

1846 <sup>19</sup>                      法廃止：保守党ピール内閣がアイルランド大飢饉を機に。(⇨1815)

1849 <sup>21</sup>                      法廃止：貿易の完全自由化。(⇨1651 クロムウェル政権)

☆ヴィクトリア女王の時代：英国の黄金時代(1837-1901)。二大政党制が確立。

<sup>22</sup>                      党 (地主代表。旧トーリ党)

•                      内閣：蔵相にディズレーリ。

1867 <sup>23</sup>                      選挙法改正

：都市労働者に選挙権を与える。

• <sup>24</sup>                      内閣：植民地拡大。

1875 スエズ運河株を買収。

1877 インド帝国成立：植民地化完成。

<sup>25</sup>                      党 (資本家代表。旧ホイッグ党)

• <sup>26</sup>                      内閣：国内政策を優先。

1870 <sup>27</sup>                      法：小作農保護。

1870 教育法：小学校の設置、無償教育。

1871 労働組合法：労働組合を合法化。

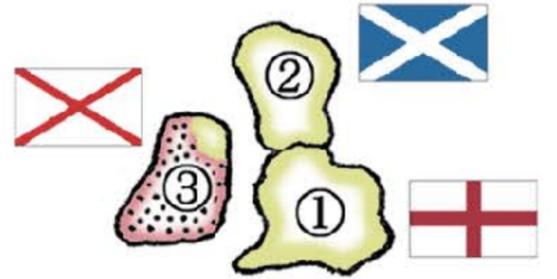
1884 <sup>28</sup>                      選挙法改正

：農村労働者に選挙権を与える。

19世紀のイギリス 1ピット 2トーリ 3アイルランド 4連合王国 5カトリック 6オコンネル  
7審査 8腐敗 9 グレイ 10ホイッグ 11七月 12第1回 13工場 14チャーチスト 15人民憲章  
16男性普通 17インド 18中国 19穀物 20コブデン・ブライト 21航海 22保守 23第2回  
24ディズレーリ 25自由 26グラッドストーン 27アイルランド土地 28第3回

# アイルランド問題

① <sup>1</sup> \_\_\_\_\_ } 1603- スチュアート朝同君連合  
 ② <sup>2</sup> \_\_\_\_\_ } 1707- アン女王のとき  
 ③ <sup>3</sup> \_\_\_\_\_ } 4 \_\_\_\_\_ **王国**  
 Great Britain  
 ...クromウェルが征服  
 イングランドの植民地 } 1801 ピット首相のとき  
 5 \_\_\_\_\_  
 the United Kingdom



カトリック教徒  
 プロテスタント

※審査法により、カトリックは公職に就けず。



6 \_\_\_\_\_ の運動 } 7 \_\_\_\_\_ の廃止(1828)  
 8 \_\_\_\_\_ 法(1829)

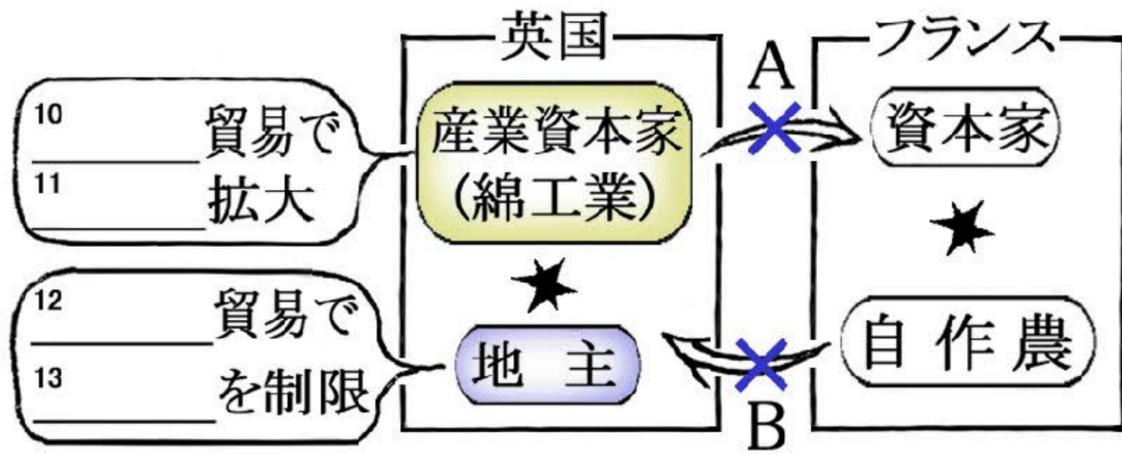
- 1 イングランド 2 スコットランド
- 3 アイルランド 4 大ブリテン
- 5 連合王国 6 オコンネル
- 7 審査法 8 カトリック教徒解放
- 9 ジャガイモ

・アイルランド国民党が英議会に進出するが、少数野党。

☆<sup>9</sup> \_\_\_\_\_ 飢饉(1840年代)。穀物法による穀物価格高騰。

問 穀物法について、以下の語句を用いて、120字以内で説明しなさい。  
 大陸封鎖令 産業資本家  
 コペン アイルランド

# 貿易の自由化



※保護貿易の例

- A. ナポレオンの  
 14 \_\_\_\_\_ (-1815)
- B. \_\_\_\_\_ の  
 貿易独占権(1600-)  
 16 \_\_\_\_\_ 法(1651-)  
 17 \_\_\_\_\_ 法(1815-)

- 10 自由 11 輸出 12 保護 13 輸入 14 大陸封鎖令 15 東インド会社 16 航海 17 穀物

# 選挙権の拡大



ディズレーリ

ダービー  
 ディズレーリ

中世以来、  
 選挙権独占

保護貿易

自由貿易！  
 18 \_\_\_\_\_ 選挙区廃止

トリー党  
 19 \_\_\_\_\_ 党

支持

ホイッグ党  
 20 \_\_\_\_\_ 党

①



グレイ



グラッドストン

問 19世紀の英仏における労働者の政治運動を比較し、以下の語句を用いて180字以内で説明しなさい。  
 国立作業場 チャーティスト  
 ダービー コミューン

地主(ジェントリ) ★ 産業資本家

農村労働者 ★ 都市労働者

男子普通選挙！  
 「人民憲章」

- ① <sup>21</sup> \_\_\_\_\_ 改正(1832)
- ② <sup>22</sup> \_\_\_\_\_ 運動  
 (1840年代)
- ③ <sup>23</sup> \_\_\_\_\_ 改正(1867)
- ④ <sup>24</sup> \_\_\_\_\_ 改正(1884)

# 選挙制度の矛盾

農村選挙区  
 議員1名  
 有権者  
 10名

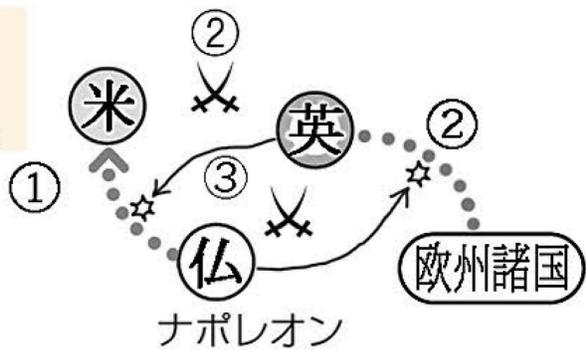
||  
 買収が容易な  
 腐敗選挙区

産業革命に  
 よる人口移動

都市選挙区  
 議員1名  
 有権者  
 1000名

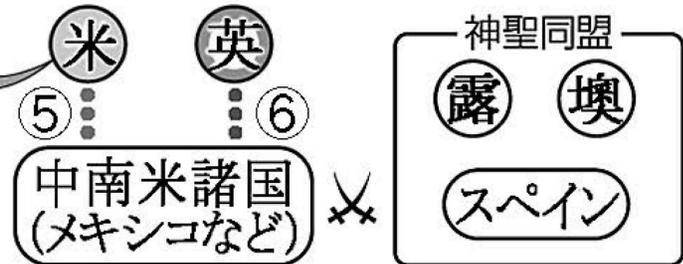
- 19 保守 20 自由 21 腐敗
- 22 第1回 20 チャーティスト
- 21 第2回 22 第3回

# ナポレオン戦争・ウィーン体制と米国



- ① 仏領1 \_\_\_\_\_ を  
米ジェファソン政権が買収(1803)
- ② 大陸封鎖令(1806)
- ③ 英軍が海上封鎖
- ④ 2 \_\_\_\_\_ 戦争(1812-15)  
: 米マディソン政権が開戦  
⇒米国北部で3 \_\_\_\_\_ が進展
- ⑤ 4 \_\_\_\_\_ 宣言 (1823)  
: 米欧の相互不干渉
- ⑥ 5 \_\_\_\_\_ 外相が独立支持

アラスカの露軍



(解答) 1ルイジアナ 2米英 3産業革命 4モンロー 5カニング

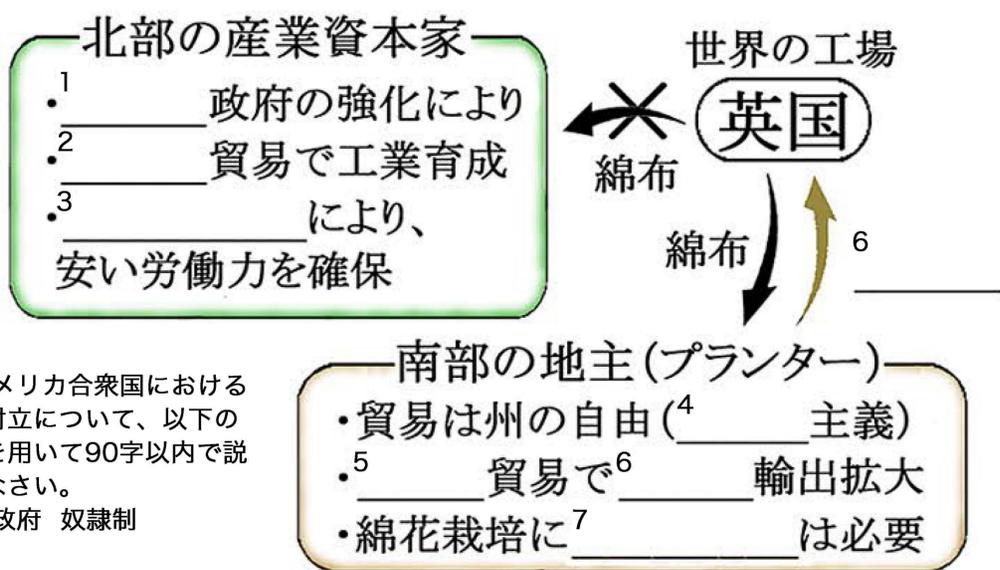


**モンロー大統領の年次教書(1823)**  
 欧州の政治組織を西半球に拡張しようとする欧州諸国側の企ては、それが西半球のいかなる部分であれ、われわれの平和と安全にとって脅威とみなす。われわれは、いかなる欧州諸国の植民地や従属地に干渉したことはなく、今後も干渉するつもりはない。しかしすでに独立を宣言し、維持している政府を抑圧し、その運命を支配しようとする欧州諸国のいかなる介入も、合衆国に対する非友好的な意向の表明と見なす。

問 中南米諸国の独立に対する各国の対応について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
 神聖同盟 西部開拓 市場



## 合衆国の南北対立



問 アメリカ合衆国における南北対立について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
 連邦政府 奴隷制



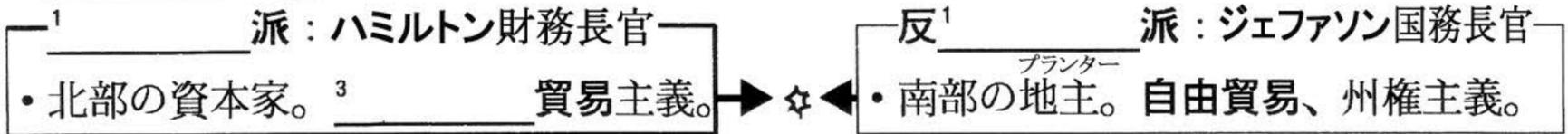
(解答) 1 連邦 2 保護 3 奴隷解放 4 州権 5 自由 6 綿花 7 黒人奴隷

- 19世紀のアメリカ 1 連邦 2 ワシントン 3 保護 4 ジェファソン 5 ルイジアナ 6 米英  
 7 モンロー 8 ミズーリ 9 フロリダ 10 ジャクソン 11 ホイッグ 12 民主 13 先住民強制移住  
 14 マニフェスト=デスティニー 15 テキサス 16 アメリカ・メキシコ (米墨) 17 カリフォルニア  
 18 ストウ 19 カンザス・ネブラスカ 20 共和 21 リンカン 22 リッチモンド  
 23 ジェファソン=デヴィス 24 ホームステッド 25 奴隷解放 26 ゲティスバーグ 27 1 3  
 28 シェアクロッパー 29 アラスカ 30 大陸横断鉄道

# 19世紀のアメリカ合衆国

1787 合衆国憲法⇨<sup>1</sup> \_\_\_\_\_ 政府発足：軍事外交権・徴税権・通商規制権。三権分立。

• <sup>2</sup> \_\_\_\_\_ : 初代大統領(1789-97)。独立戦争時の総司令官。



1800 大統領選挙：反連邦派が初勝利。“1800年の革命”⇨農業国アメリカの発展。

• <sup>4</sup> \_\_\_\_\_ : 3代(1801-)。1803 <sup>5</sup> \_\_\_\_\_ 買収：仏(統領ナポレオン)から。

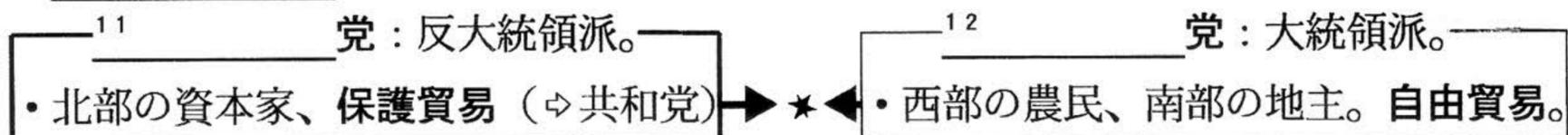
12 <sup>6</sup> \_\_\_\_\_ 戦争：仏と結び、英の海上封鎖に対抗⇨英製品の輸入停止で工業化。

• <sup>7</sup> \_\_\_\_\_ : 5代。20 <sup>8</sup> \_\_\_\_\_ 協定：北緯36度30分以南を奴隷州に。

19 スペインから<sup>9</sup> \_\_\_\_\_ を買収(19)。(⇨ラテンアメリカ諸国の独立)

23 <sup>7</sup> \_\_\_\_\_ 宣言：欧州諸国と米州諸国との相互不干渉。露の南下を防ぐ。

• <sup>10</sup> \_\_\_\_\_ : 西部出身の最初の大統領。北部資本家と対立⇨二大政党の誕生。



30 <sup>13</sup> \_\_\_\_\_ 法：ミシシッピ川以西へ追放。白人農民に土地分与。

⇨ <sup>フロンティア</sup>開拓前線が<sup>せいぜん</sup>西漸。領土拡大を明白な天命 (<sup>14</sup> \_\_\_\_\_ ) と正当化。

• <sup>ホーク</sup> \_\_\_\_\_ : <sup>15</sup> \_\_\_\_\_ をメキシコから独立させ、併合(45)。オレゴン併合(46)。

46-48 <sup>16</sup> \_\_\_\_\_ 戦争⇨<sup>17</sup> \_\_\_\_\_ 併合(48)：直後に金鉱発見。

⇨西部への奴隷制拡大で対立が激化。☆<sup>18</sup> \_\_\_\_\_ 『アンクル＝トムの小屋』

54 <sup>19</sup> \_\_\_\_\_ 法：奴隷制の是非を住民が決定⇨“流血のカンザス”

1860 大統領選挙：奴隷制拡大阻止を唱える<sup>20</sup> \_\_\_\_\_ 党(旧ホイッグ党)が初勝利。

• <sup>21</sup> \_\_\_\_\_ : 共和党初の大統領(61-) 61-65 アメリカ連合国(南部連合)

→ 1861-65 南北戦争(Civil War) ← • 南部11州(奴隷州)が合衆国を離脱。

62 <sup>24</sup> \_\_\_\_\_ (宅地) 法

: 開拓地を農民に無償で提供⇨西部の支持。 • 首都: <sup>22</sup> \_\_\_\_\_ (ヴァージニア州)

63 <sup>25</sup> \_\_\_\_\_ 宣言：戦争目的の明示⇨南部黒人の支持。英の参戦を防止。

⇨ <sup>26</sup> \_\_\_\_\_ の戦い：南軍のリー将軍が敗北⇨リンカンの“人民”演説。

⇨北軍のグラント将軍が南軍を降伏させる⇨リンカン暗殺：南部支持者による。

65 憲法修正第<sup>27</sup> \_\_\_\_\_ 条：奴隷解放を明文化(実際には州法による差別が続く)。

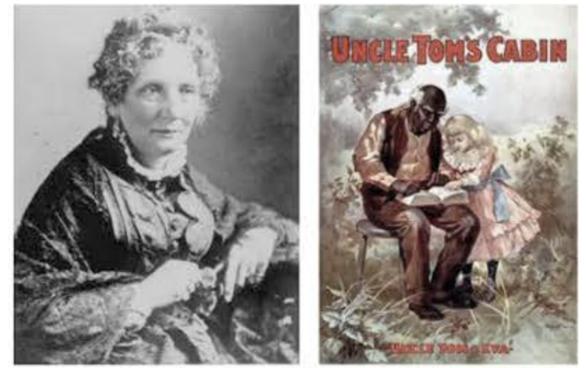
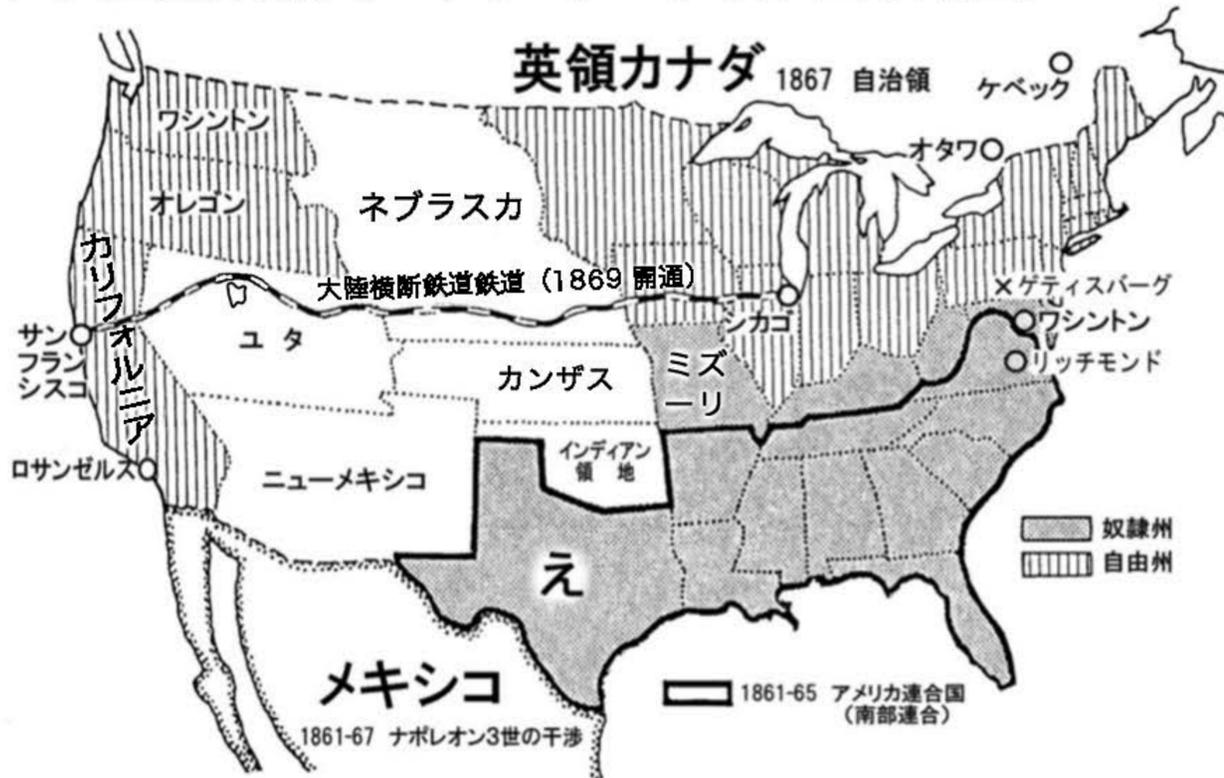
⇨黒人の多くは白人地主のもとで分益小作人 (<sup>28</sup> \_\_\_\_\_ ) になる。

(影響) 農業国から工業国への転換。南部の衰退。綿花生産地はインド・エジプトへ。

67 露から<sup>29</sup> \_\_\_\_\_ を買収。69 <sup>30</sup> \_\_\_\_\_ 鉄道開通：サクラメント・オマハ間。



# 19世紀後半のアメリカ合衆国



ストウ夫人『アンクル=トムの小屋』



▲ 南部連合の軍旗

## 南北戦争

The Civil War  
1861-65



リンカン



### リンカンのゲティスバーグ演説(1865)

87年前、われらの祖先は、新しい国家を、この大陸に打ち立てました。その国は自由の精神から生まれ、すべての人は平等に作られているという信条に捧げられました。

いまわれらは、大きな内戦の最中にあります。...われらの使命は、名誉ある戦死者が死力を尽くして命を捧げた偉大な理念を受け継ぎ、残された偉大な任務に専念することなのです。

that we here highly resolve that these dead shall not have died in vain -- that this nation, under God, shall have a new birth of freedom -- and that government of the people, by the people, for the people, shall not perish from the earth.

それはこう固く決意することなのです。戦死者の死を無駄にせず、この国が神のもと新しい自由を生み出し、人民の、人民による、人民のための統治を地上から消滅させてはならないと。



### ▲ リンカン暗殺(1863)

...暗殺者ブースは南部連合を支持していた俳優。犯行時に「独裁者は常にこうなる！」と叫んだ。

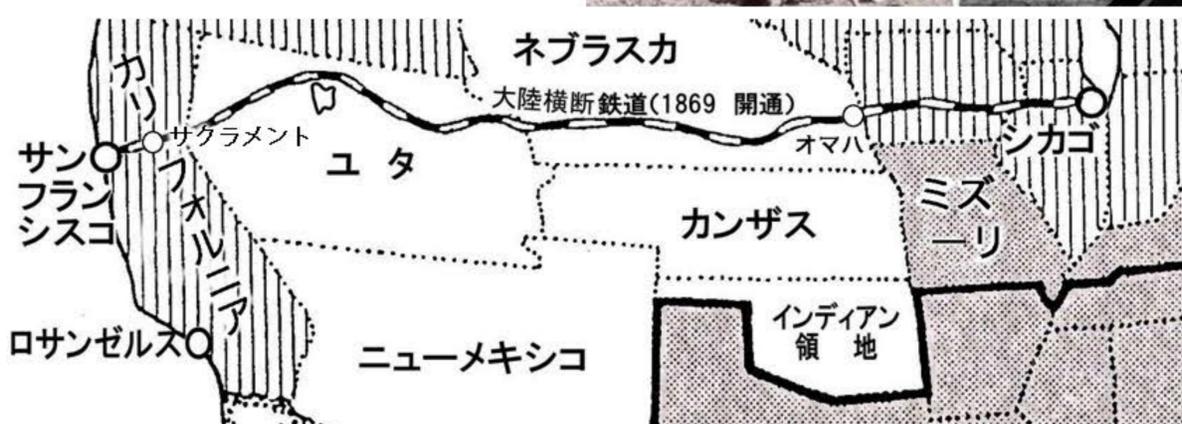
- ① <sup>1</sup> \_\_\_\_\_ 法 (1862)  
...開拓農民に無償で土地を分与。
- ② <sup>2</sup> \_\_\_\_\_ 宣言 (63)  
...南部を含むすべての奴隷を解放。  
⇒ 戦後、**憲法修正** <sup>3</sup> \_\_\_\_\_ で立法化。  
⇒ 解放奴隷の多くは <sup>4</sup> \_\_\_\_\_ として南部に留まった。

(解答) 1 ホームステッド 2 奴隷解放 3 第13条 4 分益小作人 (シェアロッパー)

## 大陸横断鉄道の建設

1862-69

建設労働者となったのは、アヘン戦争で流出した中国系移民 (クーリー) とジャガイモ飢饉で流出したアイルランド系移民だった。



問 南北戦争期のアメリカにおける労働力について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
ゴールドラッシュ 大陸横断鉄道 シェアロッパー

# ドイツ・イタリアの統一

☆ドイツ連邦：堯（外相メッテルニヒ）を盟主とする35君主国・4自由市の連合体。

17-19 <sup>1</sup> \_\_\_\_\_（学生同盟）

：自由と統一を要求⇒堯に弾圧される。

33 <sup>2</sup> \_\_\_\_\_同盟：普中心の市場統合。

（経済学者<sup>3</sup> \_\_\_\_\_ が提唱。堯を除外）

48 三月革命：ベルリン・ウィーンでも市民が蜂起。

⇒普は憲法制定、堯でメッテルニヒが失脚。

48- <sup>4</sup> \_\_\_\_\_ 国民議会

・普通選挙による統一ドイツ憲法制定議会。

・普を盟主とする<sup>5</sup> \_\_\_\_\_ 主義が勝利。

・自由主義的な憲法を制定⇒普王は拒否。

・**ヴィルヘルム1世**：<sup>6</sup> \_\_\_\_\_（61-）<sup>7</sup> \_\_\_\_\_ 初代ドイツ帝（70-）

・首相<sup>6</sup> \_\_\_\_\_ の<sup>7</sup> \_\_\_\_\_ 政策。

64 デンマーク戦争：堯と共同出兵、勝利。

⇒<sup>8</sup> \_\_\_\_\_ 併合。

⇒堯との対立。普はドイツ連邦を脱退。

66 <sup>9</sup> \_\_\_\_\_ 戦争：七週間で堯に勝利。

⇒<sup>10</sup> \_\_\_\_\_ 連邦結成：堯を除外。

⇒堯はマジャール人の自治権要求を認める。

（オーストリア・<sup>11</sup> \_\_\_\_\_ 帝国に改組）

☆<sup>12</sup> \_\_\_\_\_ 王位継承問題

⇒仏（ナポレオン3世）の抗議⇒エムス電報事件。

70- <sup>13</sup> \_\_\_\_\_ 戦争：ナポレオン3世を捕虜に。

71 フランクフルト講和条約：仏に勝利。

⇒仏から<sup>14</sup> \_\_\_\_\_ 獲得。

—71- ドイツ帝国（首都：ベルリン）—

・普を盟主とする22か国3自由市の連邦制。

・皇帝が、宰相任免権と議会解散権をもつ。

・連邦参議院と帝国議会の二院制。普選。

☆イタリア：中世以来の小国分立が続く。北部を堯、南部をナポリ=ブルボン家が支配。

20-30 <sup>15</sup> \_\_\_\_\_（炭焼党）の革命。

・<sup>16</sup> \_\_\_\_\_：ジェノヴァの革命家。

31 青年イタリアを結成。統一と共和政。

49 <sup>17</sup> \_\_\_\_\_ 共和国樹立：教皇を追放。

⇒仏（ルイ=ナポレオン）の干渉により崩壊。

<sup>18</sup> \_\_\_\_\_ 王国（首都：トリノ）

・**ヴィットーリオ=エマヌエーレ2世**：初代イタリア王（61-）

・首相<sup>19</sup> \_\_\_\_\_、クリミア戦争に参戦。

58 プロンピエール密約：仏がイタリア統一を支援。

59 <sup>20</sup> \_\_\_\_\_ 戦争：堯に勝利。

①堯から<sup>21</sup> \_\_\_\_\_ を奪回。

②仏に<sup>22</sup> \_\_\_\_\_ 割譲。

・<sup>23</sup> \_\_\_\_\_：ニース出身の革命家。

60 千人隊（赤シャツ隊）が<sup>24</sup> \_\_\_\_\_ 占領。

⇒ナポリ王国を併合⇒エマヌエーレ2世に献上。

61-イタリア王国（首都：トリノ⇔フィレンツェ⇔ローマ）

▶66 <sup>9</sup> \_\_\_\_\_ 戦争に参戦。

①堯から<sup>25</sup> \_\_\_\_\_ を奪回。

②<sup>26</sup> \_\_\_\_\_ などは、

堯領内に残る（未回収のイタリア）。

⇒第一次世界大戦で奪回（1919）。

▶70 <sup>13</sup> \_\_\_\_\_ 戦争に参戦。

⇒仏軍撤退に乘じ<sup>27</sup> \_\_\_\_\_ を占領。

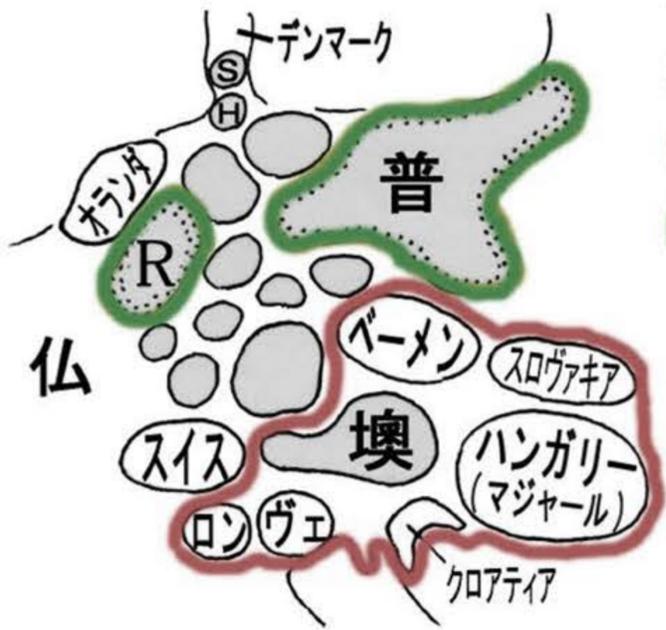
71 ローマ遷都：イタリア統一の完成。

⇒教皇は“ヴァチカンの囚人”となり、

イタリア王との対立を続ける（-1929）。

（解答）1 ブルシェンシャフト 2 関税 3 リスト 4 フランクフルト 5 小ドイツ 6 ビスマルク 7 鉄血  
8 シュレスヴィヒ・ホルシュタイン 9 普堯 10 北ドイツ 11 ハンガリー 12 スペイン 13 普仏 14 アルザス・ロレーヌ  
15 カルボナリ 16 マッツイーニ 17 ローマ 18 サルデーニャ 19 カヴール 20 イタリア統一 21 ロンバルディア  
22 サヴォイア・ニース 23 ガリバルディ 24 シチリア 25 ヴェネツィア 26 トリエステ・南チロル 27 教皇領

# ドイツ統一



- ドイツ人
- S シュレスヴィヒ
- H ホルシュタイン
- オーストリア帝国
- プロイセン王国
- R ラインラント

1517 ルター「95カ条の論題」  
⇒『独語訳聖書』=ドイツ語の統一

1817 ブルシェンシャフト (学生組合)  
⇒ドイツ国家の統一をめざす



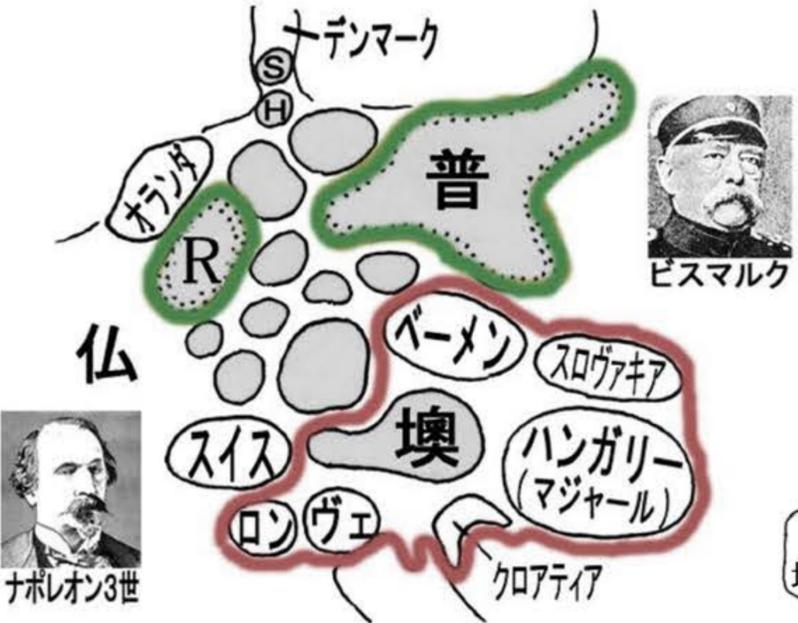
仏の二月革命(1848)



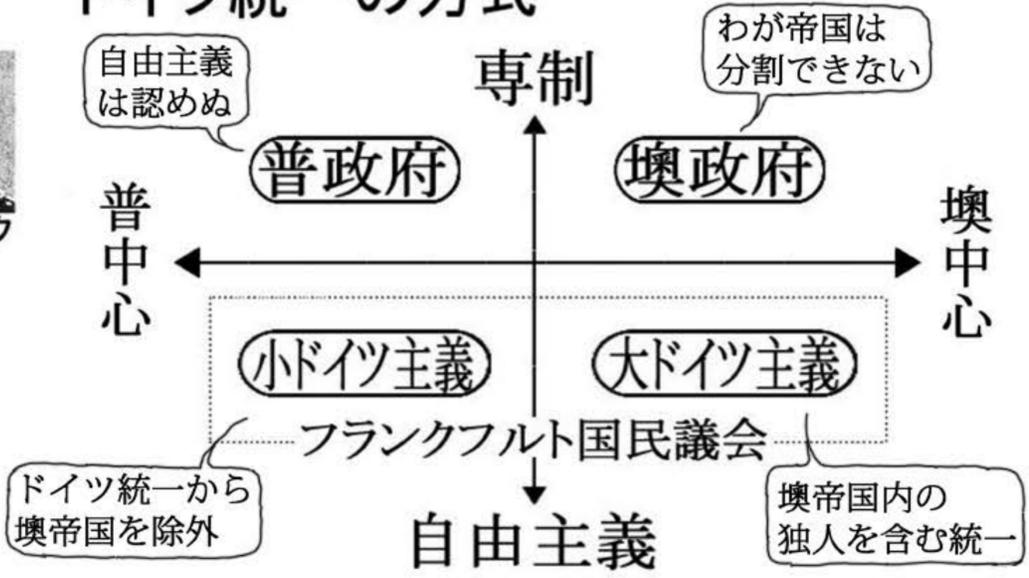
独の三月革命(1848)

..	A
---	B
---	C
---	D
..	E
---	F

モールス信号



## ドイツ統一の方式



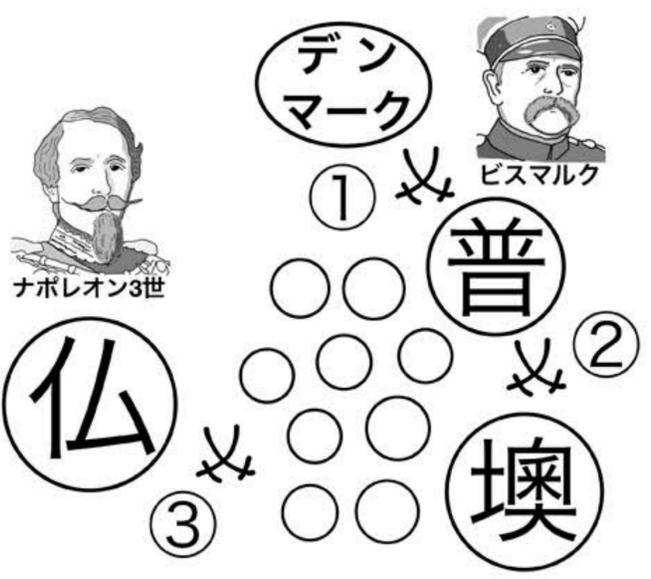
## ビスマルクの鉄血政策

- ・ 敵を常に孤立させる。
- ・ 敵の方から先に攻撃させる。

ドイツが注目しているのは、プロイセンの自由主義ではなく力なのです。...現在の大問題を解決できるのは演説や多数決ではありません。これは1848年と1849年の大きな欠陥でした。鉄と血によって問題は解決されるのです。(1862年、プロイセン議会でのビスマルク首相の演説)

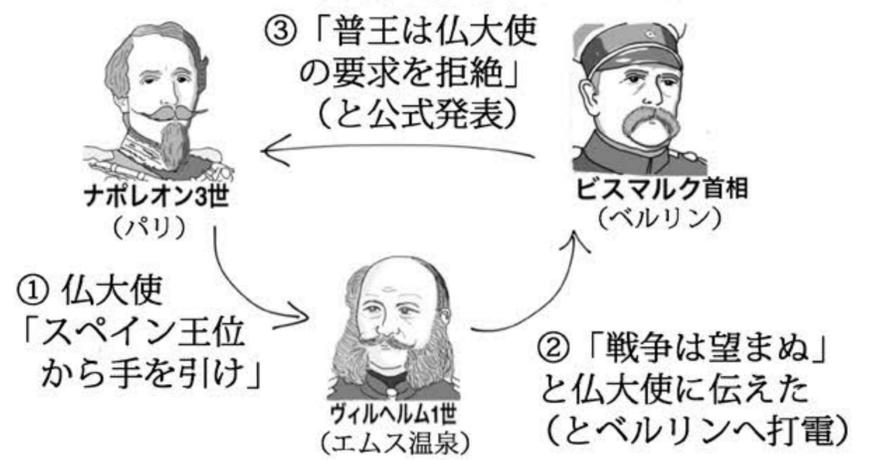
問 ウィーン会議から1849年までのドイツ統一の動きについて、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。  
ドイツ連邦 関税同盟 三月革命

問 ビスマルクによるドイツ統一の経緯について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
デンマーク 北ドイツ連邦 スペイン王位



- ① シュレスヴィヒ・ホルシュタイン問題  
⇒デンマーク戦争(1864): デンvs普奥
- ② 普奥戦争(1866)で奥に勝利  
⇒普を盟主として北ドイツ連邦結成
- ③ スペイン王位継承問題、エムス電報事件  
⇒普仏戦争(1870-71)で仏に勝利  
⇒ドイツ帝国成立(71)

## エムス電報事件(1870)



ドイツ帝国の成立(1871 ヴェルサイユ宮殿)

# イタリア統一

■ イタリア人



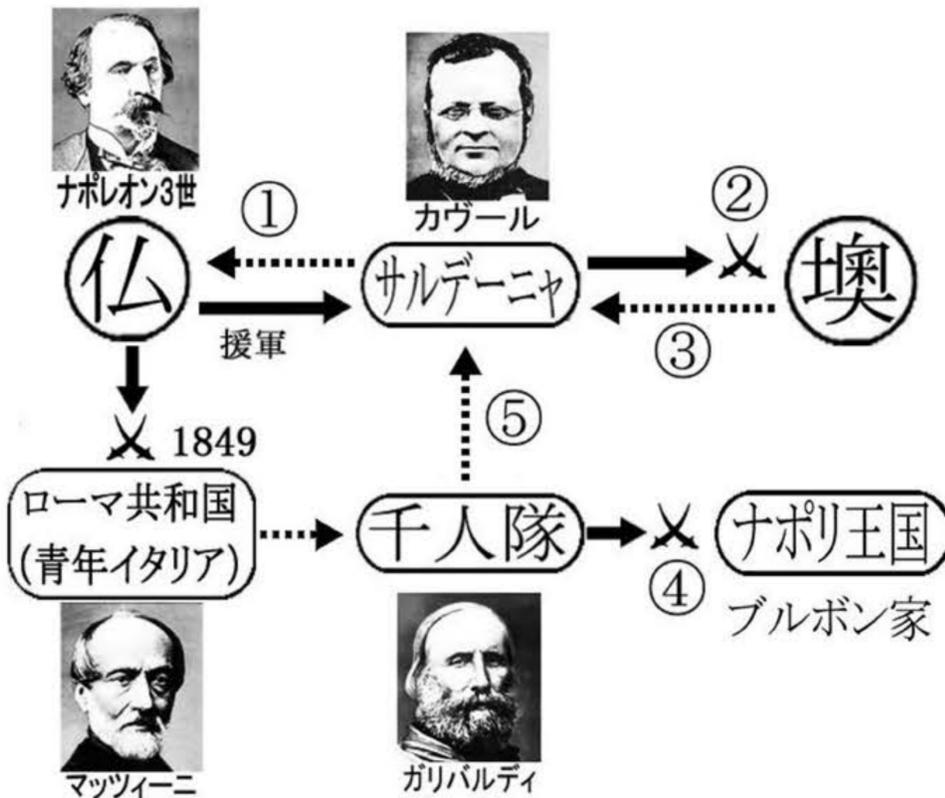
- サ サヴォイア
- ニ ニース
- ロン ロンバルディア
- ヴェ ヴェネツィア
- チ 南チロル
- ト トリエステ



カルボナリの秘密集会

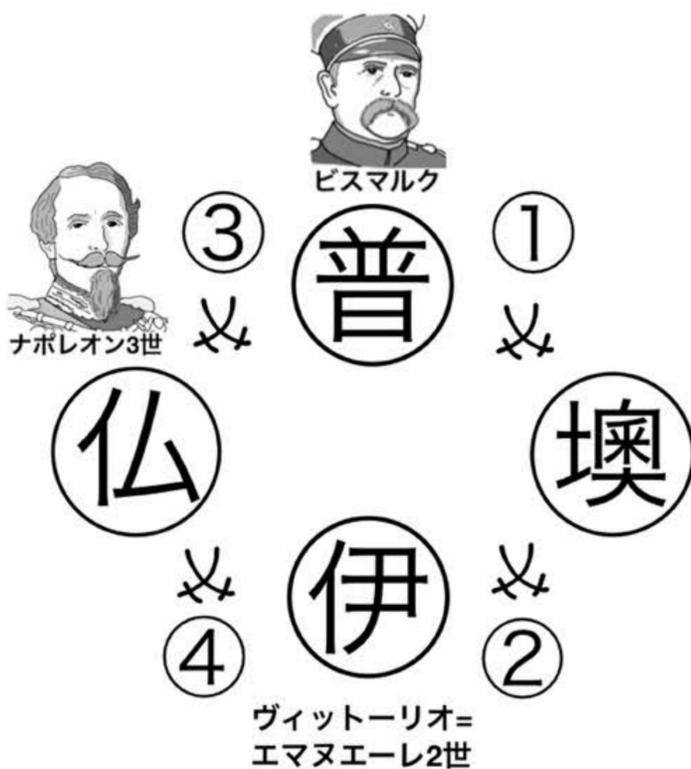


サルデーニャ王と会見するガリバルディ



- ① \_\_\_\_\_ 割譲 (プロンビエール密約)
- ② \_\_\_\_\_ 戦争 (59)
- ③ \_\_\_\_\_ 割譲
- ④ \_\_\_\_\_ 遠征
- ⑤ 占領地を献上  
⇒ \_\_\_\_\_ 王国成立 (61)

(解答) ① サヴィア・ニース  
② イタリア統一 ③ ロンバルディア  
④ シチリア ⑤ イタリア



- ① 普奥戦争(1866)
- ② ヴェネツィア奪回  
⇒未回収のイタリア問題
- ③ 普仏戦争(1870-71)
- ④ ローマ市を奪回  
⇒教皇と反目  
⇒のちムッソリーニ首相が  
ヴァチカン市国独立を承認  
(1929ラテラン条約)

問 三月革命以降のドイツとイタリアの統一について、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。  
フランクフルト ローマ共和国 北ドイツ連邦 教皇領

ヴァチカン

ローマ市

ティベル川

**ローマ教皇領の歴史**

- ① フランク王ピピンが寄進(8c)
- ② イタリア王国に併合(1870)
- ③ ラテラン条約で再独立(1929)  
⇒ヴァチカン市国の成立

問 19世紀前半の東方問題の展開について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
ナポレオン戦争 両海峡

### ロシアと東方問題 ①

- **アレクサンドル1世**：ナポレオンを撃退。14-15 ウィーン会議参加⇨**神聖同盟**提唱。
- **1**：25 **2**の乱：自由主義貴族の革命。1日で鎮圧。

21-29 **3** **独立戦争**：オスマン帝国からの独立運動。

- 仏ロマン派の画家**4**『キオス島の虐殺』、
- 英ロマン派の詩人**5**が義勇軍参加。
- 英、仏、露が独立を支援。



▲ドラクロワ『シオの虐殺』

30 **6** **会議**：ギリシア独立を承認。

30 **7** **反乱** (11月蜂起) (⇨七月革命)

⇨自治権を奪い、併合。作曲家ショパンが仏へ亡命。

☆ロシアはウィーン反動体制の中心として、“**8**”と呼ばれる。

31-40 **9** **戦争** (第一次 31-33, 第2次 39-40)

- エジプト太守**10**がオスマン帝国に反乱。英・仏がエジプトを支援。
- ⇨露はオスマン支援、代償に**11** **両海峡**の航行権を要求。
- ⇨エジプトが再反乱(39)、各国が介入。

40 **ロンドン会議**：英(パーマストン外相)が主導。**両海峡**の中立化。ロシア軍艦の通航を禁止。

☆仏の皇帝**12**がオスマンから**13** **権**を獲得。

53-56 **14** **戦争**：露がオスマン帝国を侵略。

- 露がギリシア正教徒保護を口実に開戦⇨英・仏・サルデーニャ連合軍が黒海に侵攻。
- ⇨**15** **要塞**の攻防戦。ナイティンゲールの活躍 (⇨国際赤十字)。

56 **16** **条約**：①**17**の中立化。②ルーマニア(モルダヴィア・ワラキア)の自治権。

- **18**：クリミア戦争で大敗⇨アジア方面への領土拡大に転じる。

58.60 **アイグン条約・北京条約**：日本海へ。

68-76 **ウズベク3ハン国併合**：中央アジアへ。

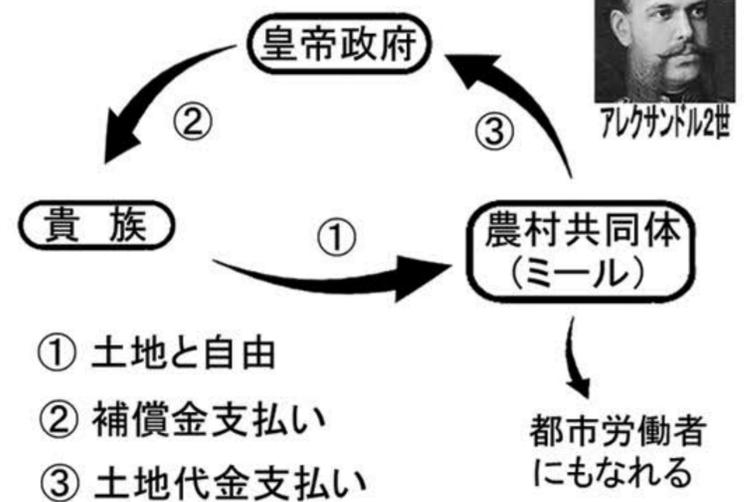
61 **19** **令**：政府主導の近代化。

- ①農民に自由を与え、**有償**で土地を分与。
- ②土地は農村共同体 (**20**) が所有。
- ⇨革命派(ナロードニキ)のテロ、皇帝暗殺(81)。

63 **ポーランド反乱** (1月蜂起)を再度鎮圧。

⇨ロンドンで**21** **結成** (64)。

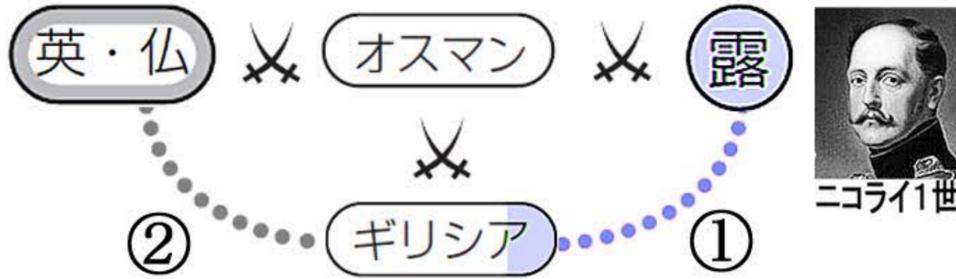
#### ロシアの農奴解放令(1861)



# 東方問題とロシア

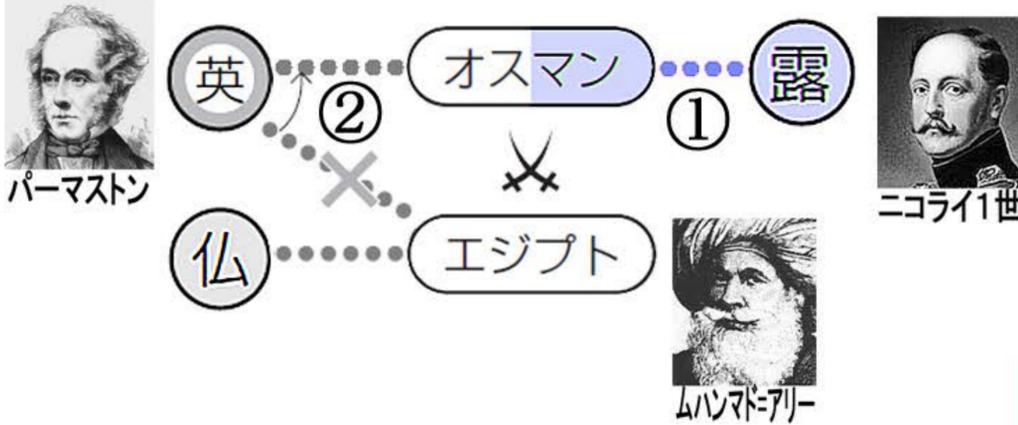
問 19世紀前半の東方問題の展開について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
ナポレオン戦争 両海峡

## 1<sup>1</sup> 戦争(1821-29)



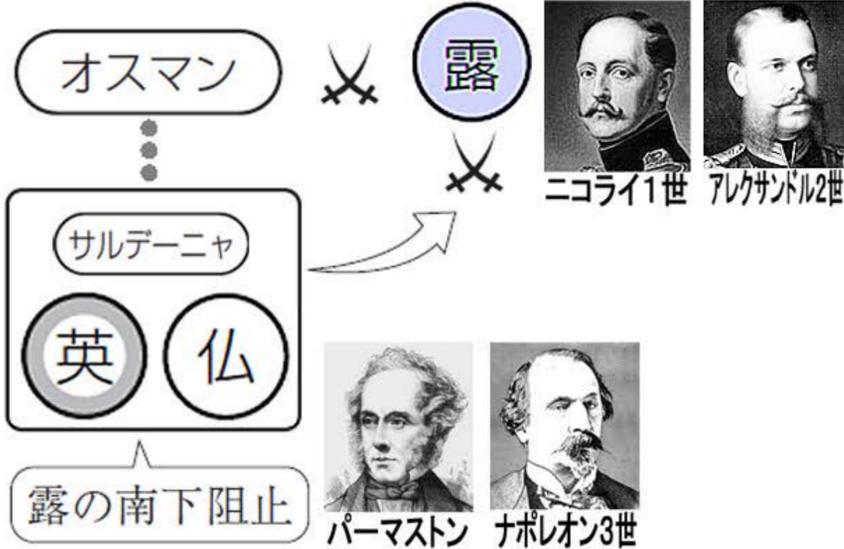
- ① アドリアノープル条約(1829)  
…ギリシアの自治、露商船の両海峡通航権。
- ② ロンドン条約(1830)  
…英・仏・露がギリシア独立承認。

## 2<sup>2</sup> 戦争(1831-40)



- ① ウンキヤル=スケレッシ条約(1833)  
…露軍艦の両海峡通航権を認める。
- ② \_\_\_\_\_条約(1840)  
・ムハンマド=アリーのエジプト総督世襲。  
・両海峡の中立化(露軍の通航を禁止)。

## 3<sup>4</sup> 戦争(1853-56)

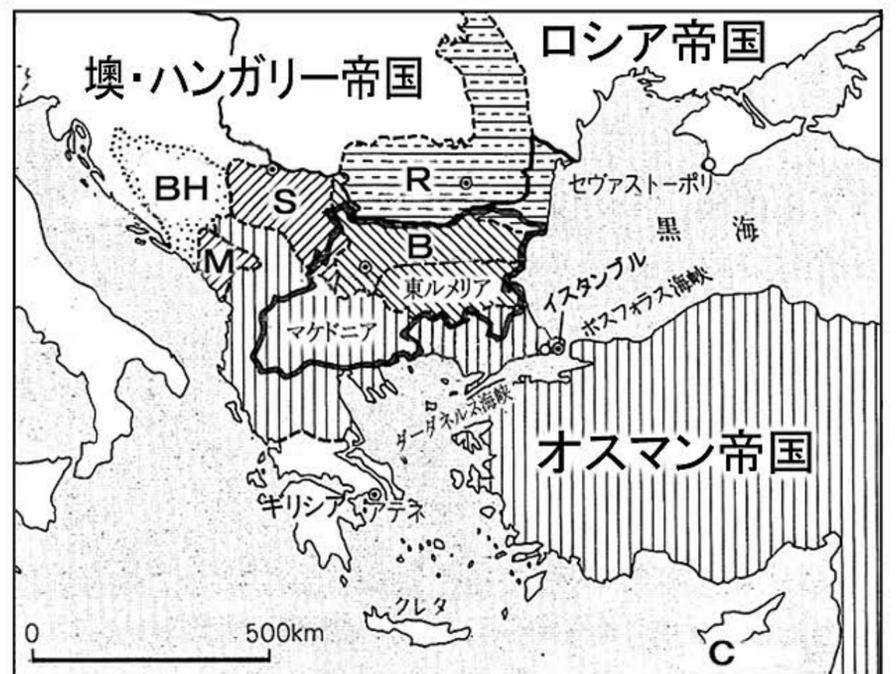
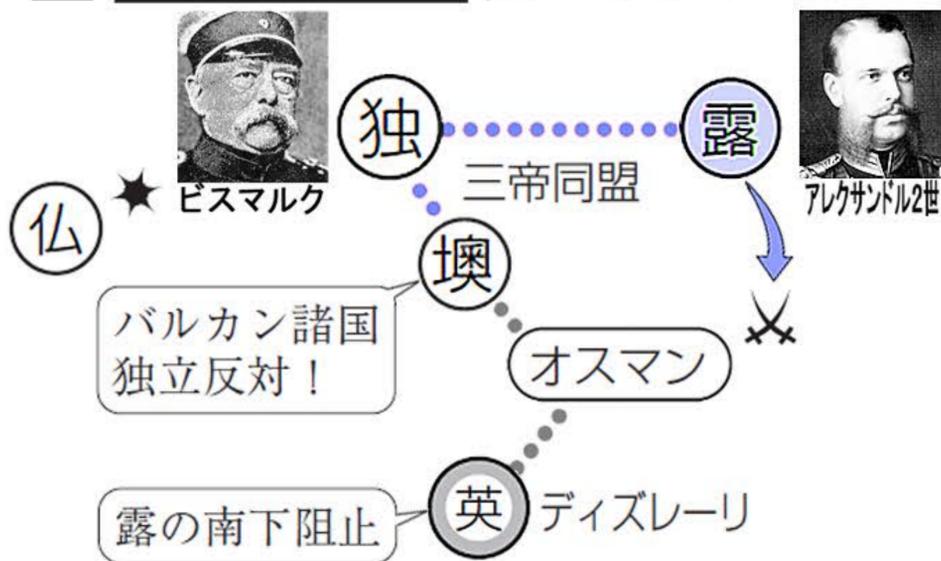


◎ \_\_\_\_\_条約(1856)…黒海の中立化。



A ボスフォラス海峡  
B ダーダネルス海峡

## 4<sup>6</sup> 戦争(1877-78)



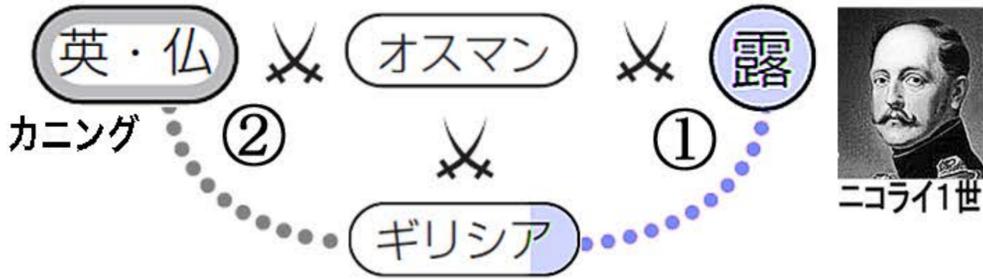
BH ボスニア・ヘルツェゴヴィナ C キプロス  
R ルーマニア S セルビア M モンテネグロ  
B ブルガリア ○ 大ブルガリア

(解答) 1 ギリシア独立 2 エジプト・トルコ  
3 ロンドン 4 クリミア 5 パリ 6 露土

# 東方問題とロシア

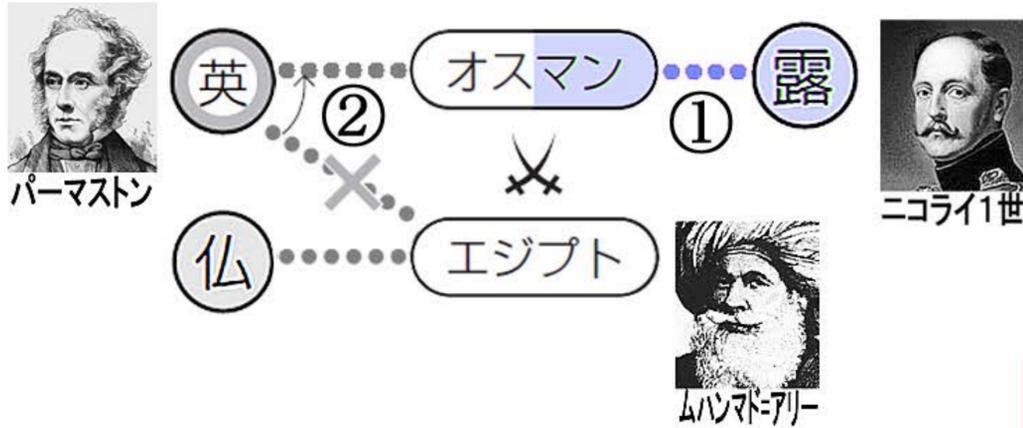
19世紀前半の東方問題の展開について、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。  
ナポレオン3世 両海峡

## ①<sup>1</sup> 戦争(1821-29)



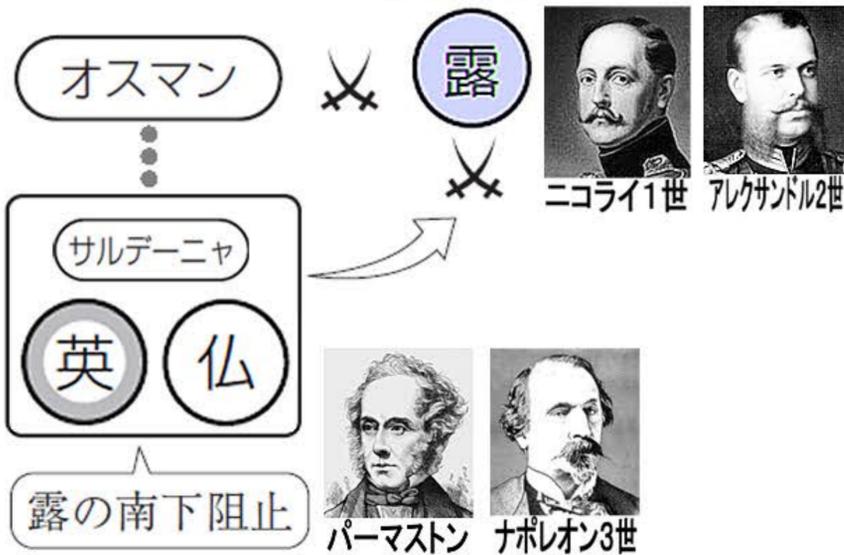
- ① アドリアノープル条約(1829)  
…ギリシアの独立、露商船の両海峡通航権。
- ② ロンドン条約(1830)  
…英・仏・露がギリシア独立承認。

## ②<sup>2</sup> 戦争(1831-40)



- ① ウンキヤル=スケレッシ条約(1833)  
…露軍艦の両海峡通航権を認める。
- ②<sup>3</sup> \_\_\_\_\_条約(1840)  
・ムハンマド=アリーのエジプト総督世襲。  
・両海峡の中立化(軍艦の通航を禁止)。

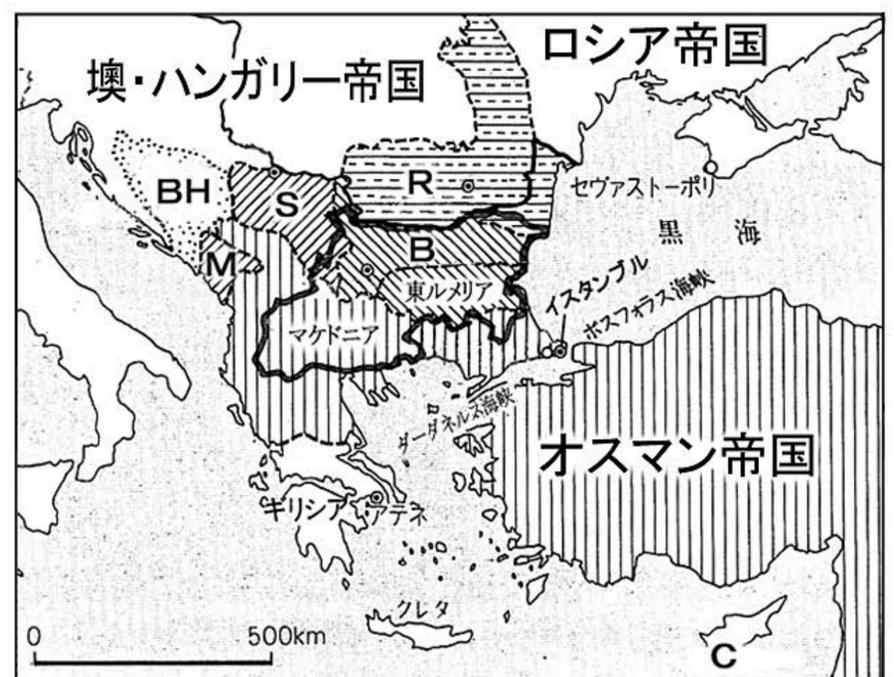
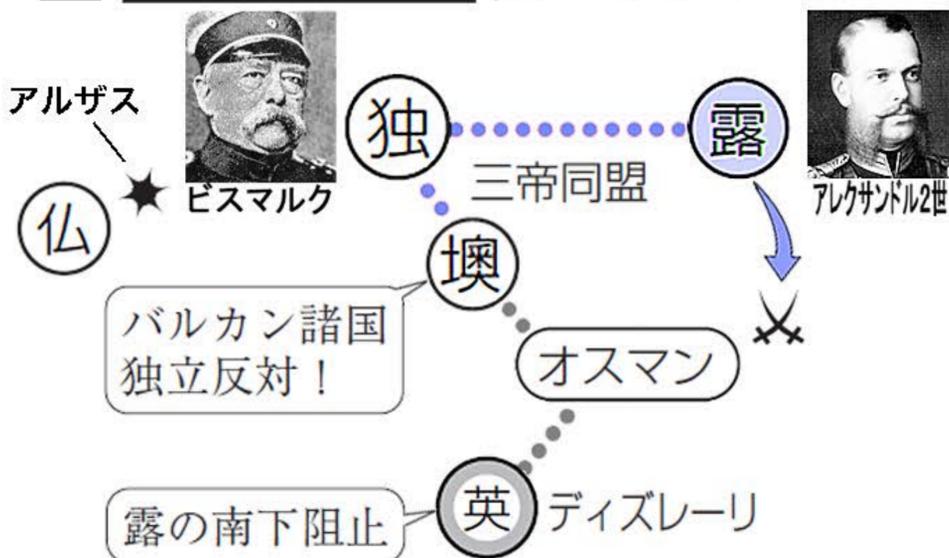
## ③<sup>4</sup> 戦争(1853-56)



◎<sup>5</sup> \_\_\_\_\_条約(1856)…黒海の中立化。



## ④<sup>6</sup> 戦争(1877-78)



(解答) 1 ギリシア独立 2 エジプト・トルコ  
3 ロンドン 4 クリミア 5 パリ 6 露土

BH ボスニア・ヘルツェゴヴィナ C キプロス  
R ルーマニア S セルビア M モンテネグロ  
B ブルガリア ○ 大ブルガリア

問 露土戦争後のベルリン会議について、以下の語句を用いて90字以内で説明しなさい。  
ルーマニア キプロス島

## ロシアと東方問題②

70 普仏戦争⇨露はパリ条約を破棄。73 <sup>22</sup> 同盟：独(ビスマルク)・墺・露が同盟。

77-78 <sup>23</sup> 戦争：露がオスマン帝国を再度侵略。

• <sup>24</sup> の反乱⇨露がギリシア正教徒保護を口実に開戦。

78 <sup>25</sup> 条約：オスマン敗北。

① <sup>26</sup> 独立。

② 大<sup>27</sup> を露の保護国とする。

⇨露のバルカン支配に、<sup>28</sup> が抗議。

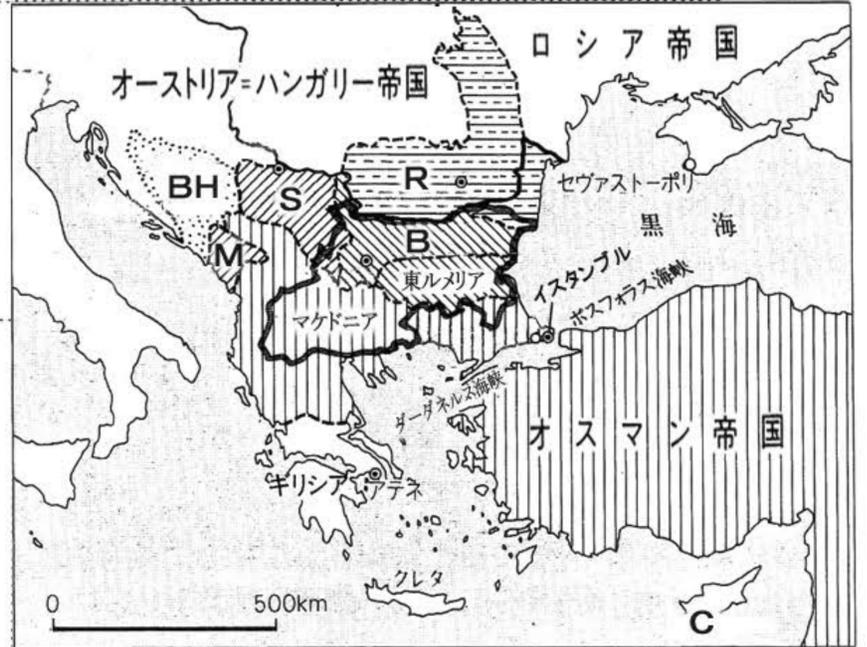
78 <sup>29</sup> 会議：独(ビスマルク)が仲介。

①バルカン3国の独立はそのまま承認。

②露は<sup>27</sup> 保護権を放棄。

③ <sup>24</sup> 行政権を墺へ。

④ <sup>30</sup> 行政権を英( Дизレーリ)へ。



BH ボスニア・ヘルツェゴヴィナ C キプロス  
R ルーマニア S セルビア M モンテネグロ  
B ブルガリア ○ 大ブルガリア

1881 アレクサンドル2世暗殺：ナロードニキの爆弾テロ。



- ロシアと東方問題(解答) 1 ニコライ1世 2 デカブリスト 3 ギリシア 4 ドラクロワ 5 バイロン  
 6 ロンドン 7 ポーランド 8 ヨーロッパの憲兵 9 エジプト・トルコ 10 ムハンマド=アリー  
 11 ボスフォラス・ダーダネルス 12 ナポレオン3世 13 聖地管理 14 クリミア 15 セヴァストーポリ  
 16 パリ 17 黒海 18 アレクサンドル2世 19 農奴解放 20 ミール 21 第1インターナショナル  
 22 三帝 23 露土(ロシア・トルコ) 24 ボスニア・ヘルツェゴヴィナ 25 サン=ステファノ  
 26 ルーマニア・セルビア・モンテネグロ 27 ブルガリア 28 英・墺 29 ベルリン 30 キプロス島